

農地整備事業地区の概要

- 事業名：農業競争力強化農地整備事業
- 地区名：尾袋川東地区
- 受益面積：A=78.9ha
- 総事業費：2,338百万円
- 工期：R3～R11
- 農家戸数：120戸
- 関係市町村：角田市
- 土地改良区：あぶくま川水系角田地区
土地改良区
- 導入作物予定：水稲、WCS、たまねぎ等
- 地区の特徴・PRポイント
 - ・標準区画2haの大区画化や乾田直播導入による低コスト化実現。
 - ・水田水管理省力化システムや幅広畦畔等、農業のスマート化による省力化実現。

県内位置図

- 位置 かくだしえじり
宮城県角田市江尻

宮城県位置図

おぶくろがわひがし
尾袋川東地区



取り組み内容

【スマート農業の取組内容】

- 導入機械
 - ・水田水管理省力化システム、ドローン1台
- 作業内容
 - ・水稲栽培全般、農薬散布・追肥

【実践者の声】((株)飛躍Show 遠藤代表取締役)

- ・生育管理用のドローンや水田水管理省力化システム等を導入して、水田管理の省力化を実感。
- ・R6年より2ha区画農地での耕作が始まり、スマート農業へ取組、大規模経営へ飛躍させていきます。

整備の概要

○導入面積(計画)

田：73.8ha
畑：－ha

(作物別面積)

水稲 A=63.0ha
WCS A= 4.8ha
たまねぎ A= 6.0ha

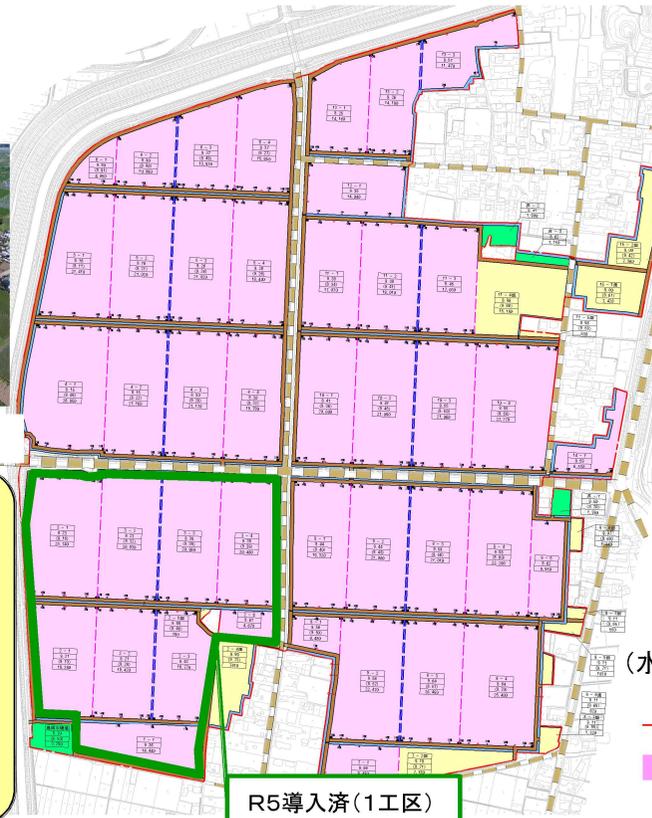
地区位置図・実践エリア



1工区面工事完了状況(R6.6.19撮影)

水田水管理省力化システム

給水時間・バルブ開度、水位センサーと時間での給水制御及び遠隔設定での給水制御が可能となり、水管理時間が低減し、農作業の負担軽減や経営の大規模化が図られる。



R5導入済(1工区)



水田水管理省力化システム
(水まわりくん、エアダスバルブ設置状況)

- : 農地整備事業地区境
- : スマート農業実践エリア
(水田エリア全面積導入予定)